【イミフィンジ+ゲムシタビン＋シスプラチン療法について】

様　　コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
ﾎｽｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄ注	吐き気止めです	30分	●																					●
パロノセトロン注	吐き気止めです	30分	●																					●
デキサート注				●	●					●														
イミフィンジ注	抗がん剤です	60分	●																					●
ゲムシタビン注	抗がん剤です	30分	●							●														●
シスプラチン注	抗がん剤です	90分	●																					●

腎臓を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。
無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。

治療による副作用

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	発熱	悪寒、発熱があるときはお知らせください。																					
自覚症状	食欲不振・吐き気	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
自覚症状	血管痛・静脈炎	点滴の途中に、注射部分やその周りに違和感や痛みなどがあればお知らせください。																					
自覚症状	口内炎	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																					
自覚症状	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																					
自覚症状	手足のしびれ	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																					
検査値	白血球減少	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
検査値	赤血球減少(貧血)	貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
検査値	血小板減少	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					
検査値	腎機能低下	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																					
検査値	肝機能低下	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																					

*イミフィンジについては冊子で説明いたします。

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊抗がん剤投与および投与後一定期間は適切な避妊を行ってください。
＊自動車運転等を行わないよう注意が必要です。主治医の指示に従ってください。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

広島市民病院薬剤部